

会議録

会議の名称	第7期西東京市地域自立支援協議会令和2年度第2回会議
開催日時	令和3年2月22日（月）
開催場所	書面開催（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令されたため）
委員	木下大生委員、川口真実委員、平雅夫委員、本田浩子委員、山田雄飛委員、菊地直樹委員、山縣弘典委員、江口めゆ委員、渡辺真也委員、小川よし子委員、櫻井元委員、高橋加寿子委員、根本尚之委員、麓良久委員、関根裕恵委員、山崎政俊委員
議題	議題1：第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画の策定について（報告） 議題2：地域生活支援拠点等について（報告） 議題3：令和2年度相談支援部会について（報告）
会議資料の名称	会議次第 資料1 第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画素案 資料2 パブリックコメント お寄せいただいた意見と市の検討結果（案） 資料3 地域生活支援拠点等の5つの機能における本市の課題・現状・対応策 資料4 地域生活支援拠点等整備事業について 検討状況（報告） 資料5 令和2年度相談支援部会について（報告） 資料補足 別紙1 承認確認票
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> その他（書面での意見内容ごとの要点記録）
会議内容	
<p>開会（書面開催）</p> <p>※議題1については、委員から書面にてご意見とご承認をいただいた。</p> <p>議題1：第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画の策定について（報告）（資料1、2）</p> <p><input type="checkbox"/>発言者：委員</p> <p>本文の言い回しの修正等について</p> <p><input type="checkbox"/>事務局回答</p> <p>ご意見を基に、検討します。</p> <p><input type="checkbox"/>発言者：委員</p> <p>・P12 相談支援体制の拡充</p>	

ケースワーカー制の導入とは、具体的にどのような体制か。

事務局回答

具体的なところは、これから検討していきます。

・ P15 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について
具体的なシステムの完成はどのようなものか。
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの協議の場は設置しないということか。
一方で、医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置を行うとのことだが、設置の判断の違いはどこにあるのか。

事務局回答

具体的なところは、これから検討していきます。
また、計画の記載は、国の指針に基づいています。

・ P25 自立訓練（機能訓練・生活訓練）の総利用日数が平成29年から令和元年までとで数値が大きく違う理由は何か。

事務局回答

利用者減少のためです。

・ P34 地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）の利用が進まない理由はどこにあるか。グループホームの設置も重要だが、この相談を受ける事業所の課題は何か。

事務局回答

利用ニーズ自体が少ないことも理由の一つと思われます。

・ P58 2. 新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式への対応
「非常時に備えられるフレキシブルな体制」の具体的な内容は何か。

事務局回答

東京都等の補助金の活用等を行いながら、支援体制の整備を進めていきます。

発言者：委員

その他、意見

事務局回答

ご意見を基に、検討していきます。

議題 2 : 地域生活支援拠点等について (報告) (資料 3、4)

議題 3 : 令和 2 年度相談支援部会について (報告) (資料 5)

閉会